2
FEBRUARY
2021

No.683

JCI HIKONE

一心一意！ 夢、希望溢れるひこねへ！

２月度例会～あの頃の輝きをもう一度！～開催

組織の絆確立委員会 委員長〝大野勝輝〟インタビュー

一心不乱！ ２０２１地区大会ｉｎひこね！

近畿地区大会実行特別委員会 委員長〝山田雅崇〟インタビュー

非接触体温計を地域に～Thermal Camera JAPAN～

北川豊氏　川森勇次氏　インタビュー！

ひこねの魅力体験記！

今月は〝ひこねでボルダリング！〟

写真：委員長　大野勝輝
公益社団法人彦根青年会議所

一心同体！ 夢、希望溢れる同志たち！

今回は２０２１年２月６日に行われる、２月度例会～あの頃の輝きをもう一度！～を開催するにあたり、組織の絆確立委員会の〝大野勝輝〟委員長にインタビューを行いました♪ 委員長が２月度例会に込める想いとは…！？ メンバーの絆を深めるための手法がまさかの…！？

会員拡大にも全力で取り組む
大野勝輝 委員長

質問：今回の２月度例会～あの頃の輝きをもう一度！～ですが、具体的にどういった内容の例会となるのでしょうか？
大野：本例会では、子どものころに慣れ親しんだ、ドッヂボール、綱引き、大縄跳びをしていただきます！
質問：楽しそうですね（笑）本例会の大野委員長の狙いとは？
大野：子ども時代を思い出していただくことで、メンバーに初心へ帰っていただき、交流を通して新たな絆を築いていただきたいと考えています。新入会会員も参加するので、そういった意味でも本例会はうってつけの例会になります。
質問：各競技前には作戦会議の時間があるとお聞きしました。
大野：青年会議所活動は（事前準備⇒実行）の連続です。一見遊びの様に思えることでも、作戦会議という時間を通して、メンバーが一丸となり結果を出すための〝考える〟過程は絶対に欠かせない重要なポイントです。

質問：大野委員長自身の考える〝絆〟の重要性をお聞かせください。
大野：我々の活動は一人では成し遂げられません。絆というものは、人を成長させ、組織を継続させ、事業を成し遂げるための一助になると考えています。私は会員拡大にも取り組んでいますが、ただメンバーを増やすだけではなく、深い絆で結ばれた同志を拡大していきたいですね。
質問：最後に大野委員長の２月度例会への想いを教えてください。
大野：必ず！メンバーの記憶に残る例会にしてみせます。彦根青年会議所は間違いなく〝人を成長させる場〟です。２月度例会を通じて私を含めたメンバー全員が成長できる絶好の機会とするために、委員長として全力で頑張ります！！

例会会場となるＢ＆Ｇ多賀

一心不乱！ ２０２１地区大会ｉｎひこね！

近畿地区大会彦根大会の開催まで残り５カ月！
今の状況を実行特別委員会〝山田雅崇〟委員長に話を伺いました！

前年度の地区での経験を
活かしたいと語る
山田雅崇 委員長

大会テーマ
<u>郷土愛を育み未来へ翔ぶ近畿の実現～伝統を“Re design”～</u>

質問：早速ですが、山田委員長が彦根大会に込める想いを教えてください。
山田：彦根大会を成功させ〝ひこね〟の魅力を近畿に、そして市民の皆様に再確認してもらいたいです！また彦根ＪＣメンバーには本大会を経験することで得られた経験を、今後の活動に、社業に活かしていただきたいですね。それが結果として地域の魅力や活性化に繋がると考えています。
質問：彦根大会成功に向け我々がクリアしていく課題はありますか？
山田：やはり彦根ＪＣメンバーの一人ひとりが当事者意識を強く持つことが一番重要だと感じています。その働きかけを行うのが我々実行特別委員会の担いであり責任です。大会本番までに我々の一致団結した成果と姿を、市民や近畿の方々に見せたいですね。
質問：彦根大会では〝ひこね〟の魅力を発信できそうですか？
山田：できると思っています。元々ひこねは魅力溢れる地域です。ただその魅力に近畿の方々、それこそ住み暮らす地域市民でさえも気付かれていない方がおられると感じます。発信する機会と、発信の手法を工夫すれば、魅力はしっかりと伝えられるはずです。
質問：その機会が彦根大会ということですね。最後に山田委員長から皆さんへメッセージをお願いします。
山田：近畿地区大会彦根大会に関わった人全ての記憶に残り、それが財産となるような意味ある大会にしたいと考えています！そのためにはまず参加者に楽しんでもらうこと。皆さんの期待に応える大会とすべく、彦根ＪＣメンバー一同、当日に向けて全力で活動していきます！！

一心発起！ ＴＡＫＥ ＡＣＴＩＯＮ！

連載記事「一心発起！ＴＡＫＥ ＡＣＴＩＯＮ！」では、地域の活性化に繋がる行動（ＡＣＴＩＯＮ！）を起こしている組織内外の人物に取材を行い、１２ヵ月に渡り記事を掲載していきます！
今回は「Thermal Camera JAPAN」代表取締役 北川豊氏と、技術協力者である川森勇次氏にインタビューを行いました。彦根ＪＣご出身の二人が起こしたＡＣＴＩＯＮとは！？ 新型コロナウイルス感染症が蔓延している今だからこそ、必読の内容となっております♪

左から 川森勇次氏、北川豊氏
彦根ＪＣ時代、北川氏が理事長、川森氏が専務理事という、まさに息の合ったコンビ。

質問　：まず初めに「Thermal Camera JAPAN」での事業内容を教えてください。

北川氏：弊社では、主に人の体温を計測できるカメラ（サーマルカメラ）の販売、設置、アフターフォローをさせていただいております。いわゆる非接触型の体温測定器ですね。

質問　：コロナ禍真っただ中の現代にて、注目されていますね。

川森氏：カメラは世界Ｎｏ．１シェアのＨＩＫＶＩＳＩＯＮ製のものを使用し、ＡＩ顔認証システムを搭載した高性能カメラです。用途に応じて様々な仕様を用意しています。

質問　：ＡＩ顔認証システムとは具体的にどのような機能を登載しているのでしょうか？

川森氏：顔認証による個人の判別です。設定により個人の顔を登録しておけば、いつ誰の体温が何度であったか、それらの情報を蓄積することができます。このシステムは例えば扉の施錠を顔認証で行ったり、勤怠管理を同時に行うことも可能で、導入した施設やお客様の要望に合わせて展開が可能なものとなっています。

質問　：そもそもなぜこの事業を立ち上げようと思われたれたのですか？

北川氏：もともとは私の知人から持ちかけていただいた話でした。もちろんビジネスチャンスという意味もありましたが、なによりこの事業が感染予防の観点で見たとき世の中の、そして地域の役に立てるのではないかと考えたのが大きな理由ですね。

質問　：確かに非接触での体温測定は感染予防、濃厚接触予防に大いに役立ちそうです。

北川氏：そうですね。ただ現在流通している同様の他社製品には問題がある品が多いのが現状なんです…。

質問　：具体的に問題とは何ですか？

川森氏：例えば、計測体温にムラがある、計測結果を出すまでに時間がかかる、顔認証しない、マスクをしていると反応しない、アフターフォローをしない、などが最も多いですね。

質問　：それでは導入してから後悔しそうですね。

川森氏：なので我々の製品はそれらを全てクリアし、導入していただいた施設で安心して効果を実感してもらえる製品に仕上げています。導入後のアップデート、動作確認もしっかり対応させていただきます。

北川氏：有難いことに、ひこねのまちを中心に今では多くの施設に設置していただいています。病院、学校、市役所や図書館など。間接的ではあるかもしれませんが、自分たちの製品が少しでも地域の感染予防に繋がっていると思うと嬉しいですね。

質問　：設置しているだけで、そこで働く人の安心感も得られそうですね。

北川氏：それも大きなメリットの一つです。訪れる人、自社で働く社員をウイルスから守りたい。そういった経営者、管理者の皆さまからの声も多くあります。そこで働く人たちにとっても、自分の会社が感染予防のために設置してくれたという事実は会社への信頼にも繋がるはずです。

質問　：聞いた話では複数人の体温を同時に計測できる製品もあるとお聞きしました。

川森氏：最大２０人を同時に計測する製品も用意しています。気を付けていただきたいのは、自分たちの要望に合った機能の製品を導入することです。アフターフォローなども含めて、信頼できる製品でなければ設置する意味を成しません。

質問　：最後に今後の展望をお聞かせください。

北川氏：この先もしコロナ禍が収束に向かったとしても、おそらく〝検温〟は世のスタンダードになると我々は考えています。体温という人間の最も解り易いサインを見落とさず、安心して暮らし、働ける場所が増えることを願って、我々のできることをこれからも続けていきたいと思います。

★ Thermal Camera JAPAN
ホームページ
非接触体温計の種類は用途に応じて多種多様！どれが自社に適しているか？まずは気軽にご相談をしていただければ、最良の選択肢を提供していただけます♪

https://thermal-camera.co.jp/

発見！ひこねの魅力体験記！

連載記事「発見！ひこねの魅力体験記！」では、２市４町にある魅力スポットを彦根青年会議所メンバーが訪れ、体験した内容を記事とすることで、地域の知られざる魅力を紹介していきます！２回目となる今回は「ボルダリング」！子どもから大人まで楽しめる最高のアクテビティでした♪

皆さん、ひこねの街でボルダリングが出来る事はご存知でしたか！？
ボルダリングとはクライミングの一種で、人口の壁面などを登るスポーです。スポーツとは言ってもいたって手軽！ 今回取材した「グッぼる ボルダリングCafe」はシューズレンタルはもちろん、初心者へのレクチャーなど老若男女問わずに利用できる魅力スポットです☆ 親子連れの利用者も多く、大人と子どもがそれぞれのレベルに合わせて利用できる姿は、スポーツというよりゲーム感覚♪ 運動不足が目に見えて解る彦根ＪＣのメンバーもこの日ばかりは童心に帰ったかのように無我夢中に…
仲間同士あれこれ言い合いながら登ります♪

場所はビバシティ彦根の道を挟んで反対側

↓経験者の上田一八 副委員長(総務広報委員会)

足を滑らせる木田副理事長
この後豪快に落下されます

２Ｆには隠れ家的cafeが♪
静かで癒される…

落ちたら大丈夫！？と思われる方がいるかもしれませんが、床には一面の分厚いマットが敷かれているから安心です。手や足をかける突起にはレベルに応じた色や番号が振られており、それをレベル順にクリアしていく事で自身の上達がハッキリと解るのもいいところ♪ 一人で来られるお客さんも多く、平日の仕事終わりにちょっとだけ登ったり、休日に子どもと登ったり☆ 運動不足の方、子どもと共通の遊びをお求めの方、体を鍛えたい方、魅力たっぷり「グッぼる ボルダリングCafe」はひこねのおススメスポットです♪

新入会会員紹介！

名前：北川（きたがわ）　凌（りょう）　　勤務先：（株）近江ボード

① 仕事内容：化粧合板　② 趣味や好きなスポーツ：魚釣り
③ 結婚されていますか？：いいえ　④ 子供はおられますか？：いいえ
⑤ 特技：早寝早起き
⑥ 尊敬する人：長友佑都
⑦ 座右の銘：時は金なり
⑧ 入会前の彦根青年会議所のイメージは？
：若い世代が事業を通じて成長する場
⑨ 彦根青年会議所に入会しようと思われたキッカケは？
：父からの勧めです
⑩ 今後、彦根青年会議所の活動を通じて、自身がどのように活動や成長をしていきたいか教えてください。
：一つの目標に対し協力し合って乗り越える力を身につけたいです！
⑪最後に、自分はこんな凄い人間なんだと自慢して下さい。
：やると決めたら、とことんやります！

事業・例会案内

２０２１年　2月　6日：2月度例会 ～あの頃の輝きをもう一度！～
２０２１年　2月１０日：2月通常総会
２０２１年　3月１０日：3月度例会 ～千就完了！宝源卡！！（ガンジュウワァンレ！ホウゲンカー！！）～